

令和5年度(2023年度)普及活動実績集

# 「女性・若者も参画して未来へ つなぐ活力みなぎる上伊那農業」



リモコン式水田除草機 実演会

令和6年3月

上伊那農業農村支援センター



## 重点活動 水田農業経営体の経営発展と実需者ニーズに応える高品質米生産の推進



伊那米総合試験地小麦刈り調査



大豆実証ほ現地検討会



飼料用米「ふくおこし」検討会



アスパラガス簡易地下水位計測



ゴマ脱穀収量調査



サツマイモ収穫調査

## 一般活動(1)



農業の魅力発見セミナー



新規就農実践塾 野菜専門コース



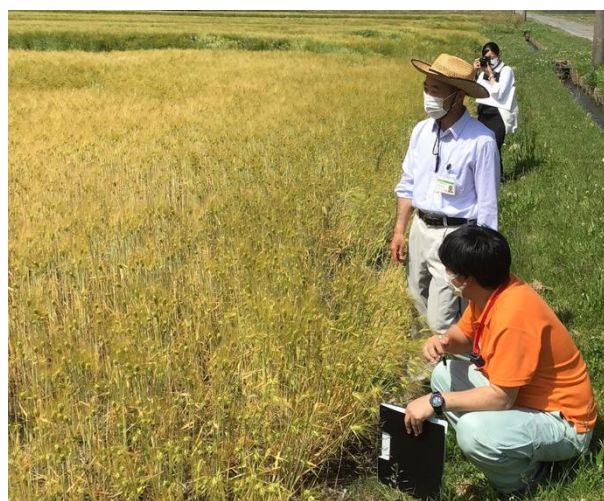
新規就農者巡回指導



上伊那農業経営講座



大麦採種ほ室内検討



大麦収穫時期検討ほ場巡回

## 一般活動(2)



スーダングラス収穫調査



白ねぎ生育調査



一斉収穫用インゲン収量・品質調査



リンドウ発蕾調査



信州フラワーショー



果樹せん定枝無煙炭化器実演会

## 一般活動(3)



宮田山ぶどうワイン「紫輝」仕込み式



環境にやさしい農産物認証栽培指導会



ソバの新品種導入に係る検討会



ぶどう園の鳥獣保護ネットの設置



SNS 活用研修会



マーケティング研修会

# 気象災害



雪害によるハウス倒壊



なしの凍霜害調査



白ねぎにおける雹害



ソバにおける雹害



強風によるハウスビニールの剥がれ



高温干ばつによる大豆の青立ち

## 発刊によせて

令和2年1月に国内で初めて確認され猛威を振るった新型コロナウイルス感染症が、令和5年5月には感染法上の位置づけが季節性インフルエンザと同じ5類に移行し、社会的には落ち着きを取り戻しつつあった1年となりました。このことにより、普及活動も農家巡回や集合研修等通常の活動が可能となり、職員は計画的かつ積極的な活動を展開してまいりました。

一方、気象的には不安定で変動の大きな中で経過しました。4月には県下全域で凍霜害が発生し、上伊那地域でもなし及びりんごにおいて1億円余の被害となったほか、7月には一部地域で降雹被害が発生。梅雨明け後の夏季は最高気温が35℃を超える猛暑日が続くなど、これまで経験したことのない環境下での栽培・飼養管理となり、農畜産物等の品質・収量確保に加えて、農家の健康管理面においても過酷な条件となりました。

このことを背景に、高温障害による米の品質低下が全国的に大きな課題となりましたが、JA上伊那では水稻うるち玄米の1等比率が95.4%を確保したほか、アルストロメリア、トルコギキョウを始めとする花き、アスパラガス、ブロッコリー、白ネギなど野菜、酪農などの畜産も含め、地域とすれば一定の生産量と生産額を確保することができました。生産者の皆様の高い技術力ときめ細かな栽培管理による賜物と心から敬意を表する次第です。

さて、当支援センターでは、令和5年4月からスタートした「第4期長野県食と農業農村振興計画〈上伊那地域の発展方向〉」に基づき、「女性・若者も参画して未来へつなぐ活力みなぎる上伊那農業」を普及活動基本目標に、重点活動課題「水田農業経営体の複合化、新品種・新品目導入による活性化」のほか、14の一般活動課題並びに5課題の調査研究活動に鋭意取り組んでまいりました。

このうち取組み2年目となった重点活動課題では、上伊那農業の基幹であり、また大きく経営環境が変わりつつある水田農業について、認定農業者や集落営農組織を対象として、①組織特性に応じた転作部門の強化、②高収益作物の導入促進と生産性向上、③経営基盤強化対策に取り組んでまいりました。転作部門の強化としては、小麦「ハナマンテン」に代わる新品種「ハナチカラ」の特性が発揮できるようタンパク質含量確保のための施肥試験を実施したほか、アスパラガス、ナガイモ、サツマイモ、ごま等の高収益が期待できる園芸品目の栽培管理技術の向上に取り組みました。

また、調査研究活動では、米による転作を推進するため飼料米専用品種「ふくおこし」の収量性の検討などにより、多くの成果を得ることができました。

これらの活動も含め、ここに上伊那農業農村支援センターとしての一年間の活動成果を「普及活動実績集」として取りまとめましたのでご一読いただき、業務や農業経営の参考にしていただければ幸甚に存じます。

今後も、市町村やJA等の関係機関・団体の皆様と連携して、農業者の所得向上並びに上伊那地域農業・農村の活性化に向けて一層努力してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

令和6年3月

長野県上伊那農業農村支援センター  
所長 赤羽 洋



# 令和5年度(2023年度)普及活動実績集

表紙  
カラーグラビア  
発刊によせて  
目次

## I 重点活動課題実績

### ◆重点推進方策Ⅱ：水田農業経営体の経営発展と実需者ニーズに応える高品質米生産の推進

#### [重点活動課題1] 水田農業経営体の複合化、新品種・新品目導入による活性化

	ページ
(1) 小麦「東山53号(ハナチカラ)」への転換と生産安定	1
(2) 二条大麦「小春二条」の安定生産	1
(3) 上伊那地域における飼料用米多収米品種「ふくおこし」の栽培及び導入の検討	2
(4) 大豆の安定生産	3
(5) 大豆生産法人の支援	3
(6) 大豆新品種「東山231号(すずみのり)」の定着	4
(7) アスパラガス単収向上対策の検討	4
(8) 農事組合法人に対するナガイモの導入支援	5
(9) 高収益作物(園芸品目)の導入推進と生産性向上ごまの生産振興	6
(10) 飯島町でのサツマイモ栽培技術の確立と収益力の向上	7
(11) スマート農業技術利用推進による省力化	8
(12) 新品種・新品目の経営計画モデル作成	8

## II 目標別活動課題実績

### ◆重点推進方策Ⅰ：皆が憧れる経営体の育成と人材の確保

#### [普及活動課題1] 新規就農者の確保・育成

(1) 就農希望者の要望把握と地域ニーズの調整	9
(2) 効果的な研修実施と就農計画策定助言	9
(3) 教育機関との連携による次代の就農者育成	10
(4) 農業講座による基礎知識の習得支援	10

#### [普及活動課題2] 集落営農の維持と地域計画の策定

(1) 地域計画の策定	11~12
-------------	-------

#### [普及活動課題3] 経営能力の高い中核的経営体の育成

(1) 経営管理能力の向上	13
(2) 経営発展に向けた中核的経営体への支援	13
(3) 認定農業者グループ等の活動支援(南箕輪村農業経営者協議会)	14
(4) カイゼン手法導入による労働生産性の向上	14

#### [普及活動課題4] 地域リーダーの育成

(1) 農業経営士活動の充実	15
(2) 農業士の育成と活動支援	16
(3) 農村女性リーダーの育成 長野県農村生活マイスター上伊那支部の活動支援	17
(4) 伊那谷ゆるっとつながる農業女子の会活動支援と会員の資質向上	19
(5) 農村女性による地域活動の活性化	20
(6) プロジェクト活動の取組による技術向上と交流促進	21
(7) PALネットながのの活動支援	16
(8) 宮田村農業者クラブ活動の活性化に向けた支援	22
(9) 南箕輪村農村青年倶楽部活動の活性化に向けた支援	23

◆重点推進方策Ⅱ：水田農業経営体の経営発展と  
実需者ニーズに応える高品質米生産の推進

[普及活動課題1] 実需者ニーズに応える米生産	
(1) 高品質米生産の推進 適期・適正栽培管理の徹底指導	20
(2) 雑草イネ防除対策の推進	20
[普及活動課題2] 土地利用型農業の安定生産推進	
(1) 優良水稻種子の安定供給	21

◆重点推進方策Ⅲ：上伊那の自然環境を活かした多品目農畜産物の持続的生産の推進

[普及活動課題1] 畜産経営の安定と生産力強化	
(1) 夏牧草の体系栽培および草種比較試験による導入検証	22
(2) ソルガムを用いた飼料用とうもろこしほ場における害獣対策の検証	23
[普及活動課題2] 野菜の生産安定	
(1) アスパラガスハウスのかん水技術の向上 pFメーター設置による土壌水分量把握の検討	24
(2) 白ネギ早出し作型の被覆資材活用による生育促進効果の確認	25
(3) ハーフソイラを用いた耕盤破碎による排水性の向上効果の確認	26
(4) 地域特産物の生産・加工等の振興（とうがらし、とうもろこし） 信州の伝統野菜における選定及び伝承地栽培認定の支援	27
[普及活動課題3] 花きの多様なニーズに応える生産振興と産地強化	
(1) トルコギキョウの切り花率、秀品率の向上（病害虫管理の実践支援）	28
(2) 細霧冷房による夏秋期のカーネーション切り花品質の確保に向けた取組	29
[普及活動課題4] 果樹の新品種・新技術を導入した安定生産	
(1) 生産性の高いなし産地の維持発展	30
(2) りんご「シナノリップ」の安定生産	31
(3) 果樹せん定枝を利用した炭素貯留取組支援	32
[普及活動課題5] 持続可能な農業の展開	
(1) 信州の環境にやさしい農産物認証制度などの取得および拡大の促進	33
(2) 環境負荷低減技術の普及	34
(3) 適切な農業管理実践への誘導	34
(4) スマート農業推進体制の確立	35～36

◆重点推進方策Ⅳ：地域ぐるみで守る、二つのアルプスに囲まれた快適な農村環境

[普及活動課題1] 農村環境の維持と中山間地域の活性化

- |                         |    |
|-------------------------|----|
| (1) 鳥獣被害対策技術の導入         | 37 |
| (2) 緊急要請への対応            | 37 |
| (3) ソバ新品種導入による中山間地域の活性化 | 38 |

◆重点推進方策Ⅴ：生産と消費を結ぶ上伊那の食の展開

[普及活動課題1] 上伊那らしさが伝わる地産地消と食農教育の推進

- |                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| (1) 地域小中学生等の食育推進 旬ちゃんと地産地消を学ぼう    | 39 |
| (2) 情報共有等による地産地消の推進               | 39 |
| (3) 販路開拓を希望する生産者支援（マーケティング研修会の開催） | 40 |
| (4) 農産物加工組織の活動支援（のうさん味ネット上伊那の支援）  | 40 |

Ⅲ 普及指導員調査研究結果

- |                                       |       |
|---------------------------------------|-------|
| 1 干し芋加工に適したサツマイモの栽培試験                 | 41～42 |
| 2 アスパラガス排水性改善対策                       | 43～44 |
| 3 シナノリップ定植距離別の果実収量と品質調査               | 45～46 |
| 4 ユーカリ斑点症状の原因菌子のう胞子の飛散条件の把握           | 47～48 |
| 5 上伊那地域における飼料米用多収米品種「ふくおこし」の栽培及び導入の検討 | 49～50 |

Ⅳ 参考資料

- |                             |       |
|-----------------------------|-------|
| 1 気象経過及び農作物災害の概要            | 51    |
| 2 令和5年農作物の生育状況(主要家畜含む)      | 52～55 |
| 3 令和5年気象表（アメダス伊那観測所 標高633m） | 56～57 |
| 4 令和5年度各種コンクール入賞者           | 58    |
| 5 令和5年度職員構成と業務分担            | 59    |

